認定こども園<保育教諭>自己評価表

〈令和6年度〉	川東さ	くらんぼこども園	名前	
---------	-----	----------	----	--

認定こども園は常に質の高い保育が求められているが、保育者は未来の子どもの成長を促す役割や責任がある。そのためにも保育者自信の人間性や専門性の向上を図ることは不可欠になる。

自己評価をとおし保育の専門性を見つめる機会、そして評価とし次につなげる課題とする。

評価・・・次の基準によって自己評価欄に点数を記入する

5点 十分理解している(十分できている)

3点 理解している(できている)

1点 努力が必要である

1、教育保育の理念・目標・計画・評価

1、教育保育の理念・目標・計画・評価				
内容評価	常勤保育教諭	合計	平均	内容別
教育保育要領と保育理念・目標の関係を理解し、教育保育過程を立てている。	点	72	2.88	
教育保育過程に基づいた具体的な指導計画を作成している。	点	82	3.28	
多様な保育需要に対して地域の特性を考慮した柔軟な計画を作成している。	点	76	3.04	
各年齢の発達段階を理解し、それぞれの年齢に合った指導計画であり個々の発達	にも			
留意したものを作成している。	点	86	3.44	
保育教諭は、自らの保育実践を振り返り評価し、専門性の向上や改善に努めてい	る。点	88	3.52	3.23
2、教育保育の内容				
子どもの発達過程やその連続性を踏まえ、保育や生活の中で「ねらい」や「内容」	」が			
達成されるよう、必要な事項に配慮して保育を行っている。	点	84	3.36	
評価結果を基に、教育保育の改善に努めている。		85	3.40	
子どもの気持ちを理解し、信頼関係を築いている。	点	92	3.68	
子どもたちが日々過ごすための安全な環境や適切な衛生状態に努めている。	点	98	3.92	
身体的、精神的、情緒的発育や家庭環境及び食事習慣等、総合的に多面的に子ど	 もの			
状態を把握している。	- 点	84	3.36	
食育の計画を作成し、日々の保育の中で子どもの「食を営む力」の育成に向け、・				
基礎を培わなければならないことを理解している。	点	78	3.12	
行事の種類や実施回数は適切に行われている。		98	3.92	
行事の計画・実施・評価・改善の体制をとっている。		98	3.92	3.59
		30	0.52	0.00
3、認定こども園の組織・役割分担				
豊かな集団の育成を目指したクラス経営が進められ、各クラスの連携が円滑に行	ht.			
でいる。	点	92	3.68	
教育保育に関わる様々な知識や技能の向上に努め、悩みや疑問を解決するため、		32	5.00	
加したり専門書を読むなどして自己研鑽を積んでいる。	点	84	3.36	
全職員は、施設内外の環境維持向上に努め、安全対策の共通理解や体制作りに努め、		04	5.50	
上級長は、地政門が外苑を同日上に方の、女王対象の八世在所(中間下)に方に	点	96	3.84	
職員間で常に報告、連絡、相談の体制が機能している。	 点	92	3.68	
火災・地震・不審者侵入等の危機管理に努めている。 点		102	4.08	3.73
次次・地震・小番有使八寺の厄候旨理に労めている。 		102	4.00	3.13
4、家庭・地域社会				
家庭との連携を図るように努めている。	占	92	3.68	
	±	88	3.52	2.44
地域や保護者の意見を施設運営に反映している。		78	3.12	3.44
C 有效体理 第四				
5、事務管理・運用		104	4.10	
個人記録簿は、適切に記載し整理保管している。	⊢	104	4.16	
職員に園内で知りえた事柄に対しての守秘義務を周知徹底している。		106	4.24	4.00
各種会計を適正かつ適切に処理している。		92	3.68	4.03
C ###79/F				
6、情報発信				
園だより、クラスだより、食育だより、保健だより、地域だより、ホームページ				
等で施設の情報を発信している。		108	4.32	4.32